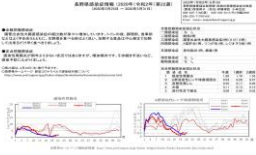



事業番号	05 08 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課	
		実施期間	S26 ~	E-mail	kansen@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	⑦健康長寿日本一を維持					
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実					

1 現状と課題

目指す姿	感染症が発生した際の拡大防止を図り、県民生活への影響を最小限に抑えるため、迅速な疫学調査の実施や感染症指定医療機関等との連携強化を推進していく。 また、感染症にかからないための予防啓発も引き続き実施していく。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の流行状況を調査し公表 ・感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	新型コロナウイルス感染症については、変異株の脅威など新たなファクターを考慮する必要があり、県民の命と健康を守るために柔軟な対応を行っていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、幅広く検査を実施し、早期に陽性者を発見することに努める。 ・療養に際しては、医療機関等との連携を密にし、感染者が急増する局面においても体制を維持できるよう随時強化を図る。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓感染症の流行状況を調査し公表 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等の協力を得ながら週報及び月報により情報を提供 感染症情報(週報52週、月報12週) ✓感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全研究所における行政検査の実施 ・各保健所における性感染症等の検査・相談事業の実施 ・啓発パンフレットの作成 ✓新型コロナウイルス感染症に係る診療・検査体制及び医療提供体制の維持 <ul style="list-style-type: none"> ・民間検査機関等による行政検査の実施 ・医療機関における検査の患者自己負担分助成 ・患者受入医療機関への病床確保料支払い ・相談窓口、外来・検査センターの継続 	 【感染症公表資料】	 【環境保全研究所での行政検査の様子】
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	該当なし		

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	結核罹患率	—	7.6	↑	6.7	↓	10.0	10以下	145,857	2,491,247		
2	感染症指定医療機関の数(現状維持)	所	11	→	11	→	11	11	364,736	12,263,100	要求 43,726,065 予算案	
3	麻疹風しんの2期定期接種率	%	94.9	↑	95.0	→	95.0	95%以上	26,547,439	22,683,007		
4	新型コロナウイルス感染症陽性者のうち重症者の割合	%	0.0	↓	1.4	↑	0.7	0.5	27,058,032	37,437,354	要求 43,726,065 予算案	
5									786,379	1,225,693	要求 2,945,811 予算案	
									決算額(B)		22,826,251	
									職員数(人)		4.0 55.0	
設定理由	成果指標	1.接触者検診の実施などにより、結核の早期診断、感染拡大防止に努める。 2.感染症指定医療機関を維持し、必要な備品等の整備を促進することにより、万が一の感染症発生に備える。 3.国の麻疹に関する特定感染症予防指針及び風しんに関する特定感染症予防指針に基づき、麻疹の排除の継続及び風しんの排除に努める。 4.患者等の重症化を予防する取組を進めていることから、陽性者数に対する重症者の割合を指標とする。										
	目標値	1.罹患率10以下が低蔓延状態とされているため。 2.既に圏域単位での体制が整っていることから、現状維持を目標とした。 3.麻疹及び風しんに関する特定感染症予防指針に定める接種率目標から95%以上とした。 4.今後発生する感染拡大ピーク時に見込まれる最大療養者数は1,583人であるが、重症者の割合が目標値の0.5%以下であれば、医療警報発出の目安(重症者用確保病床数(43床)の20%)を下回るため。										

事業番号	05 08 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	感染症対策事業		部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	感染症対策事業	87,155 千円	12,030,327 千円	要求 43,511,290 予算案 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	感染症対策協議事業	直接	感染症対策懇談会の開催		
2	感染症健康診断事業	直接	健康診断用医薬材料の購入、感染症検査機器(微生物検査機器等)の更新を行う		
3	感染症入院医療費負担事業	直接 委託	感染症患者を指定医療機関へ移送する体制を整備するとともに、入院医療費を公費で負担する。		
4	予防接種対策事業	負担金	予防接種により健康被害を受けた者に対し、医療費、障害年金等を負担する。		
5	予防接種対策事業	補助金	骨髄移植等により免疫消失した児に対するワクチン再接種費用を助成する市町村に対し、その費用の一部を負担する。		
6	予防接種対策事業	委託	予防接種センター事業を実施する。		
7	新型インフルエンザ等対策推進事業	直接	新型インフルエンザ対策として、検査試薬の購入等を行う。		
8	風しん抗体検査事業	委託	安心して妊娠、出産できる環境づくりに資するため、第一子の妊娠を希望する女性を対象に、風しんの抗体検査を実施する。		
9	PCR検査体制強化事業	直接 委託	医療機関における検査の患者自己負担分助成及び行政検査の民間検査機関への委託を行う。		
10	新型コロナウイルス感染症患者受入病床確保事業	補助金	新型コロナウイルス感染症の患者受入病床を確保する医療機関に対し、病床確保料を助成する。		
11	新型コロナウイルス感染症相談窓口事業	直接 委託 補助金	相談先医療機関の案内等を目的とした「受診・相談コールセンター」の業務を委託により実施する。また、受診・相談コールセンターでは困難な事案に対応するため、保健所に相談体制を構築する。		
12	新型コロナウイルス感染症外来・検査センター運営事業	直接 委託	診察及び検体採取を集中的に行う「新型コロナウイルス感染症外来・検査センター」を、郡市医師会等に委託して県内各圏域ごとに設置する。		
13	新型コロナウイルス感染症対応設備等維持事業	補助金	県内医療機関等における人工呼吸器等のリース料補助を継続し、新型コロナウイルス感染症の診療・検査体制の維持を図る。		
14	新型コロナウイルス感染症患者対応医療従事者宿泊施設確保事業	補助金	新型コロナウイルス感染拡大時における医療提供体制を維持するため、自宅へ帰宅できない医療従事者の宿泊施設を用意することで、当該従事者の不安を解消する。		
15	専門家懇談会設置事業	直接	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、専門的な助言や意見を聴くため、専門家懇談会を設置する。		

事業番号	05 08 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	感染症対策事業			部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
16	新型コロナウイルス感染症軽症者等受入施設等確保事業	直接委託	新型コロナウイルス感染症の罹患者増大に備え、県内宿泊療養施設及び療養者の自宅において、軽症者等の受入体制を確保する。
17	感染拡大傾向時の検査無料化事業	補助金	感染拡大の傾向が見られる際に、県の要請により無症状者に対する検査を無料で実施する。

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
2	感染症調査予防事業	20,190 千円	18,516 千円	要求 予算案 18,302 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	感染症発生動向調査事業	直接	感染症の発生状況を収集・分析するため、届け出医療機関への協力謝金や、環境保全研究所で行う検査の医薬材料を購入する。
2	感染症流行予測調査事業	直接	インフルエンザや麻しん・風しん等の感染症の流行予測を行うため、保健所が検査に係る医薬材料を購入する。
3	感染症健康診断等予防対策事業	直接	インフルエンザ様疾患の集団発生の状況把握のため、環境保全研究所が行う検査に係る医薬材料を購入する。
4	予防接種後健康状況調査事業	直接	予防接種後の被接種者の健康状況についての情報を収集する。

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
3	結核対策事業	70,163 千円	61,571 千円	要求 予算案 57,793 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	結核健診事業	直接	結核の疑いのある者の健診、結核治癒後の者の検診を実施するため医薬材料を購入する。
2	結核健診事業	委託	結核の疑いのある者の健診、結核治癒後の者の検診を実施するため、エックス線撮影を実施する。
3	結核医療費負担事業	直接	通院患者及び入院勧告患者に対して医療費の公費負担をする。
4	結核健康診断補助事業	補助金	私立学校及び私立施設が行う定期健康診断に要する費用について補助する。
5	結核定期病状調査事業	直接	結核の二次感染等を防ぐため、結核登録者のうち病状把握が困難な者について、医療機関等から登録履者の病状を把握する。

事業番号	05 08 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	感染症対策事業			部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
4	結核特別対策事業	409 千円	409 千円	要求 予算案 396 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	結核予防総合事業	直接	結核患者の服薬確認(DOTS)を徹底するため、服薬手帳を作成し、患者に配布する。	
2	結核予防技術者研修事業	直接	結核業務に従事する保健所職員を研修に派遣する。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
5	特定感染症(エイズ・性感染症)対策事業	7,010 千円	6,568 千円	要求 予算案 5,309 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業	直接	保健所が行うHIV等の性感染症の無料検査に係る医薬材料費を購入するとともに、エイズ予防に関する啓発パンフレットを作成する。医療従事者感染症対策研修会を開催する。(年1回)	
2	エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業	委託	性器クラミジア感染症等検査及び医療機関等における針刺し事故発生時に使用する抗HIV薬配備を行う。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
6	ウイルス肝炎対策事業	179,593 千円	145,493 千円	要求 予算案 132,759 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	ウイルス肝炎対策事業	直接	ウイルス肝炎診療協議会を開催するとともに、ウイルス肝炎患者の経済的負担軽減を図るため、慢性肝炎、肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費の一部を負担する。	
2	ウイルス肝炎対策事業	委託	肝疾患相談支援センター事業、ウイルス肝炎検査事業等を実施する。	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算
7	ハンセン病対策事業	216 千円	216 千円	要求 予算案 216 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)	
1	ハンセン病対策事業	直接	ハンセン病に関する正しい知識の普及や療養所施設の入所者への支援を図るため、社会交流(里帰り)事業や診療所訪問(2か所)を行う。	